

カシオペアを牽引した機関車



EF81

平成11年(1997) 7月のE26系「カシオペア」運転開始に合わせ、専用塗色のEF81が登場しました。ホワイトを主体に、カシオペアオレンジ、カシオペアブルー、前面窓下にはカシオペアイエローと4色の塗色を使用しています。E26系のサイドラインをヒントに「朝日が昇る様子」をイメージして表現された塗色です。

EF510-500



EF81の置き換えを目的に、平成22年(2010) に登場しました。509・510号機はシルバーメタリックの車体に5本の流星をデザインした「カシオペア塗色」とされました。北斗星色とともに2016年まで活躍。現在は全車JR貨物へ移籍し、各部の装飾を撤去して活躍しています。



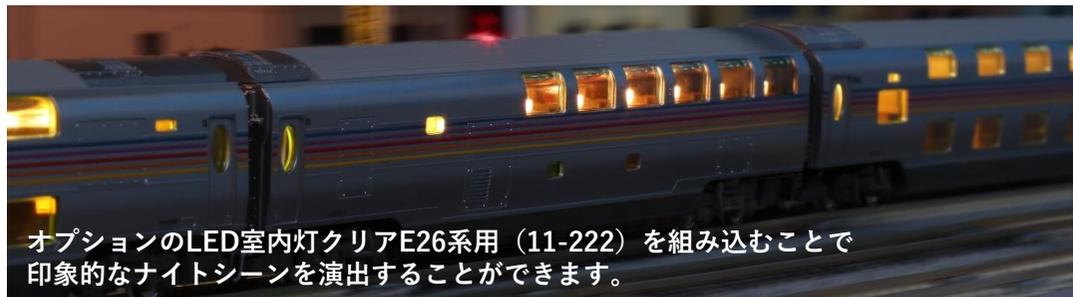
浦和特注

本製品は、定期列車として上野〜札幌間を行き来していた全盛期の仕様でリリース。印象深い専用塗色の牽引機であるEF81カシオペア色を同時期に製品化したします。機関車とともに往時の雰囲気をお楽しみいただけます。

上野発、札幌行の夜行列車として寝台特急「北斗星」とともに名を馳せたE26系「カシオペア」をセット構成をあらため製品化したします。実車は「北斗星」の最上級車両に位置づけされる新しい寝台客車として平成11年(1999)に登場し、列車名を「カシオペア」として上野〜札幌間で運行されました。

カシオペア  
1214・7kmの旅

# あこがれの 寝台特急



オプションのLED室内灯クリアE26系用(11-222)を組み込むことで印象的なナイトシーンを演出することができます。

- ・茶色を基調とした個室などの室内を再現。
- ・3号車マシE26のテーブルライトも美しく点灯。